

## NPO法人雁木組から賛助会員としての支援のお願い

雁木は水辺に降りる階段のことです。広島は川と海が会う三角州に築かれた街で、中心部では今も6本の川が流れ、16世紀末から干拓と築堤という水辺との深い関わりの中で街づくりが進められてきました。全国的にも珍しいことなのですが、今でも太田川デルタには約400か所の雁木が残っています。

広島では昔からこの雁木を使って、船に乗り、荷物を降ろし、水辺で洗いをし、川に入って貝を掘ったり、泳いだりしてきました。一方で、度重なる水害に悩まされてもきました。

かつては、川と街の暮しが密接に結びついていたことを、今なお残る雁木によって伺い知ることができます。

NPO法人雁木組は船でまちなかを往来する楽しさを、多くの市民や国内外からの来訪者に知っていただき、新しい広島の魅力づくりにつなげ、観光にも役立てることを目的に、雁木を利用して乗り降りする水上タクシー＝雁木タクシーを運航しています。

また、雁木タクシーの運航をベースに、地域の皆さんとともに実施する様々なイベントや環境活動、文化活動などを通じて水辺のまちづくりに取り組んでいます。さらに雁木のデータベースの作成や研究活動なども行なっています。

これらの活動を評価していただき平成25年に広島文化賞を受賞しました。

今後とも皆様とともに「もっと水辺が好きになる！」を合言葉に、より一層の活動の充実を図りたいと思いますので、われわれの想いと活動をご理解の上、賛助会員としてご支援をいただきますよう心からお願いいたします。

NPO法人雁木組

## NPO法人雁木組 賛助会員申込要領

### NPO法人雁木組の主な活動（第12期）

- ・雁木タクシー（川の水上新タクシー）の運航（年間 約180日）
  - ・乗船予定人数 約5,000名
  - ・水辺ジャズイベント（京橋界隈の町内会と一緒に実施します）
  - ・雁木研究会（熊本大学との共同研究）
  - ・歴史的雁木の保存活動
  - ・地元の小・中学校での水辺教育に協力
  - ・修学旅行生による「とうろう流し」への協力
  - ・水辺の安全のための講習会
  - ・全国の水辺団体との連絡協議会への参画 ほか
- \*平成25年秋に、広島文化賞を受賞しました。

○会費は上記の雁木組の活動のための費用にあてます。

### ○ 賛助会費について

賛助会員の定義：雁木組の応援をしてくださる方。

個人、団体とも会費は寄付として扱われます。

会費：個人賛助会員 3,000円/年 団体賛助会員 20,000円/年

期間：平成27年度（平成27年8月から平成28年7月31日まで）

### ○申込み方法

別紙申込書にて、メールまたは郵送にてお申し込みください。

### ○継続会員の皆さまへ

ご入金をもって継続の確認といたします。

\* ご不明な点は下記事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ先

e-mail : [hiroshima@gangi.jp](mailto:hiroshima@gangi.jp)

TEL 082-230-5537

739-1734 広島市安佐北区口田 4-15-19